

3月定例会

P2~3 令和5年度予算を可決

P8~15 一般質問 7人の議員 村政を問う

P16~17 行財政調査特別委員会 視察報告

桜堤
さくらのトンネル



議会ひえづが
ご覧になれます

は骨格) 予算を可決 員会にて徹底審査

当初予算》(前年度比)

○一般会計	28億3,715万円 (83%)
○国民健康保険事業勘定特別会計	3億7,576万円 (101%)
○後期高齢者医療特別会計	5,589万円 (107%)

第1回 定例会

○一般会計

防災行政無線機能強化事業

2億4,442万円



防災無線を第2世代のデジタル防災無線に更新。併せてスマートフォンアプリ利用で、配信を可能にする。

子ども一時預かり事業

328万円

ミライトひえづで一時的に児童・幼児を預かることで保護者の負担軽減を図る。



人材育成交流事業

930万円

中学生はオーストラリアでホームステイし、英語でのコミュニティづくりの資質を育む。

小学生は沖縄で戦争の爪痕など、社会科で学んだことの理解を深める。

3月定例会は、3日に開会し、24日に閉会しました。
条例の制定・一部改正・廃止、補正予算など16件、議員発委1件、
陳情3件、新年度予算4会計を審議し、すべて可決しました。

令和5年度（一般会計） 予算審査特別委

○下水道事業会計

移動式泥汚脱水車購入
1億6,000万円

国庫補助金 8,800万円
負担金 日吉津村、大山町、南部町
各2,400万円

《令和5年度

○下水道事業会計

◎収益的収入 **1億5,059万円** (99%)
支出 **1億4,412万円** (106%)
◎資本的収入 **1億6,300万円** (4106%)
支出 **2億1,327万円** (403%)

討 論

* 国民健康保険事業勘定特別会計

反対 三島 尋子 議員

固定資産税額に応じて、課税される資産割の廃止を求める。また、均等割については、18歳まで5割減額すべき。

賛成 討論者なし

反対 三島

採決

賛成 長谷川、井藤、橋井
松本、河中、前田
松田、加藤

可決

* 後期高齢者医療特別会計

反対 三島 尋子 議員

高齢者人口が増加しているにもかかわらず、国、県は交付金を増額していない。交付金の増額と保険料据え置きを求める。

賛成 討論者なし

反対 三島

採決

賛成 長谷川、井藤、橋井
松本、河中、前田
松田、加藤

可決

予算審査での付帯意見

【総務課】

・ふるさと納税の使途については、村民意見やチェックの場を設けられたい

【総合政策課】

・自治会への活動補助金の増額をひえづ113ch担当を複数に

【教育委員会】

・小学校の支援センター移転は不登校の定着にならないよう留意されたい

・小学校校庭の芝刈り機の更新を検討されたい

・ヴィレステの健康相談室・キッズルームの村民貸出、図書館の自習利用を検討されたい

【建設産業課】

・大型店周辺の村道除雪は企業側の協力を協議されたい

【福祉保健課・保育所】

・ミライトひえづの運営などスタッフの連携を強めて対応されたい

【住民課】

・男女共同参画事業の取組みを進められたい
・環境施策は、より工夫しながら積極的に取り組まれたい



《日吉津保育所認可変更に伴う整備条例》

* 認定こども園へ移行するため
保育所 → こども園へ



《村国民健康保険条例の一部改正》

* 出産育児一時金の支給額を
総額42万円 → 総額50万円

条例
改正



《村公共下水道使用料の特例に
関する条例の一部改正》

* 下水道使用料金減額6%を継続



《村高齢者介護予防・地域支え合い
事業手数料徴収条例を廃止する》

* 転倒骨折予防事業などの手数料等
200円 → 0円（無償化）

可決



反対

井藤
三島

賛成

長谷川・橋井・松本・河
中
前田・松田・加藤

《反対討論 井藤 稔議員》

全国町村議会議長会で、制度を設けないことも含め各議会の裁量とされているのに、議会での検討がほとんどされず、村長側との調整もできていない。執行に必要な規則等の準備もなく、村の実態にも沿わずデジタル化の急激な進展に迅速な対応ができないと考える。

議員発委一号

《日吉津村議会の個人情報
保護に関する条例》

【提出理由】

令和5年4月1日以降、各地方公共団体の個人情報保護制度については、共通ルールが直接適用されることになる。しかし、議会は公共団体でありながら、適用対象から除外され、自律的な対応に委ねられるものとされた。新個人情報保護法が施行されるのに伴い、引き続き共通ルールに沿った形で、本議会の個人情報の保護を図るため、条例を制定する。

補正
予算

一般廃棄物処理施設整備費

積立基金へ2千万円

歳出

《一般廃棄物処理施設
積立金》Q 積立金の説明
を。また、新し
い施設では、村も可燃
粗大ごみの搬入ができ
るか。A 令和9年まで
に1億800万
円を積み立てる。令和
4年は、2000万円
積み立てた。
可燃粗大ごみの搬入
も可能になる。《複合型子育て拠点施
設整備工事》Q 1069万2
千円減額の理由
は。A ミライトひえ
づの工事が、7
億5800万円で終
わったため、その残金。主
な
質
疑《村道宮川北線歩道新
設工事》Q 600万円の
増額について。
計画の変更。
作業ヤードと進
入路の工事費。A 令和9年まで
に1億800万
円を積み立てる。令和
4年は、2000万円
積み立てた。
可燃粗大ごみの搬入
も可能になる。

▲完成した歩道

《海浜運動公園施設の
観光目的活用事業工
事》Q 3900万円
減額の理由は。
財源の確保が
できず、持ち越
しとした。A ミライトひえ
づの工事が、7
億5800万円で終
わったため、その残金。《コロナ禍緊急対策米
価下落農業者支援事業
補助金》Q 主食用米の作
付面積10a以上
の者が対象なはずだが
以下の人にも出ている
のではないか。A 通知文書に誤
りがあった。《スマート農業社会実
装促進事業補助金》Q 269万2千
円減額の理由は。
高性能な加湿
器の減額。A ミライトひえ
づの工事が、7
億5800万円で終
わったため、その残金。《定住支援金・移住支
援金》Q どちらも減額
となっているが。
どちらにも、
申請がなかった。A ミライトひえ
づの工事が、7
億5800万円で終
わったため、その残金。

歳入

《法人 法人税割》

Q 574万8千
円の増はコロナ
禍からの復活か。
はつきりとは
分析できてない。A 令和9年まで
に1億800万
円を積み立てる。令和
4年は、2000万円
積み立てた。
可燃粗大ごみの搬入
も可能になる。

《普通交付税》

Q 512万1千
円増額は。
概算補正後の
12月に交付決定。A ミライトひえ
づの工事が、7
億5800万円で終
わったため、その残金。《地域一体観光サービ
ス高付加価値化事業補
助金》Q 2000万円
の減額の理由は。
オートキャン
プ場の事業自体
が国で不採択とされた。A ミライトひえ
づの工事が、7
億5800万円で終
わったため、その残金。

《雑入》

Q デジタル基盤
改革支援補助金
939万4千円減額の
理由は。A 令和9年まで
に1億800万
円を積み立てる。令和
4年は、2000万円
積み立てた。
可燃粗大ごみの搬入
も可能になる。

▲担当の総合政策課

《鳥取県キャンプ場魅
力アップ支援事業補助
金》Q 200万円の
減額の理由は。
計画の段階で
対象外になった。A ミライトひえ
づの工事が、7
億5800万円で終
わったため、その残金。

陳 情 審 査

※討論は委員長報告に
対するもの

陳情第1号

国による学校給食無償化を求める陳情

陳情者…新日本婦人の会鳥取県本部

会長 山内 淳子

国による学校給食費の無償化を求める意見書を採
択し、国会及び政府に送付していただきたい。

討 論

反対 三島 議員

自治体の財政力や親の所得に関係なく、全国等し
く教育条件が整備・保障されるよう、国の責任で給
食費無償化をすべき。

賛成 松田 議員

給食費を国が支払うのではなく、保護者の働く姿
を子どもに対して、見せる事が重要な教材であると
理解している。本村でも給食費の食材費は、保護者
負担となっており、また、生活保護世帯や生活困窮
者世帯には給食費支援の負担軽減措置を実施してい
るので学校給食無償化の陳情には反対する。

原案に対し

不採択

〔賛成〕

三島

〔反対〕

長谷川、井藤、橋井

松本、河中、前田

松田、加藤

陳情第2号

**「安保関連3文書」閣議決定の
撤回、「敵基地攻撃能力」の保
有や防衛費2倍化に反対する
意見書の提出を求める陳情書**

陳情者…憲法改悪反対鳥取県共同
センター

代表 田中 誠

「安保関連3文書」の閣議決定の撤回、
敵基地攻撃能力の保有や防衛費2倍化に
反対する意見書の提出を求める。

討 論

反対 三島 議員

政府は、「政府の行為によって再び戦
争の惨禍が起こることのないようにす
る」（日本国憲法の前文）を心に刻み、
戦争の準備をするのではなく、戦争を
させない努力こそするべき。

原案に対し

不採択

〔賛成〕

三島

〔反対〕

長谷川、井藤

橋井、松本

河中、前田

松田、加藤

陳情第3号

**政府に食料自給率の向上、持続可
能な農業経営と食料を守ることを
求める陳情書**

陳情者…鳥取県農民運動連合会

会長 雑賀 敏之

- ① 燃油価格、飼料、肥料、生産資材の高騰に対
する支援策の充実を国に求めること。
- ② 水田活用直接交付金の見直しを中止し、自給
率が低い畑作物などへの交付額の増額を国に
求めること。
- ③ 食料自給率を着実に引き上げるため、アメリ
カやEU並みの価格・所得補償の実施に対し
て求めること。緊急に米価暴落対策を国に求
めること。
- ④ ミニマムアクセス米や乳製品の輸入を中止すること。

討 論

反対 三島 議員

日本は、食料の大半を輸入に依存し、食料自給
率38%という歴史的な危機に直面している。今こ
そ政府に、食料自給率向上、持続可能な農業経営
と農村を守ることを求めねばならない。

原案に対し

不採択

〔賛成〕

三島

〔反対〕

長谷川、井藤、橋井

松本、河中、前田

松田、加藤

議案の審議結果

(議長を除く)

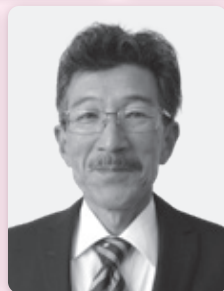
議案番号	件 名	審議結果	賛成	反対
議案第1号	日吉津村個人情報保護法施行条例	原案可決	長谷川、井藤、橋井 松本、河中、前田 松田、加藤	三島
議案第2号	日吉津村保育所認可変更に伴う整備条例	原案可決	全会一致	
議案第3号	日吉津村印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第4号	日吉津村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第5号	日吉津村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	長谷川、橋井、松本 河中、前田 松田、加藤	三島 井藤
議案第6号	日吉津村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第7号	日吉津村会計年度職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第8号	日吉津村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第9号	日吉津村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第10号	日吉津村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第11号	日吉津村国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第12号	日吉津村公共下水道使用料の特例に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致	
議案第13号	日吉津村高齢者介護予防・地域支え合い事業手数料徴収条例を廃止する条例	原案可決	全会一致	
議案第14号	令和4年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第10回）	原案可決	全会一致	
議案第15号	令和4年度鳥取県西伯郡日吉津村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3回）	原案可決	全会一致	
議案第16号	令和4年度鳥取県西伯郡日吉津村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回）	原案可決	全会一致	
議案第21号	令和4年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第11回）	原案可決	全会一致	

一般質問

村

政

を

問
う7人の議員が
質問しました。

3月6日(月)

議 員	ページ	質 問 事 項
加藤 修	9	1. 令和5年度の主要施策は 2. 使用済み紙おむつの処理は
松田 悦郎	10	1. 海浜運動公園施設の利活用は 2. 通学路に見守りカメラの設置を
井藤 稔	11	1. 村長の行政姿勢は 2. 議会改革に関する所感は 3. 教育長の教育理念等は
三島 尋子	12	1. 村の障がい者雇用の人数は 2. 国保税率の見直しを 3. 高規格道路事業化に参加するのは
河中 博子	13	1. 保育園留学で新たな村づくりを

3月7日(火)

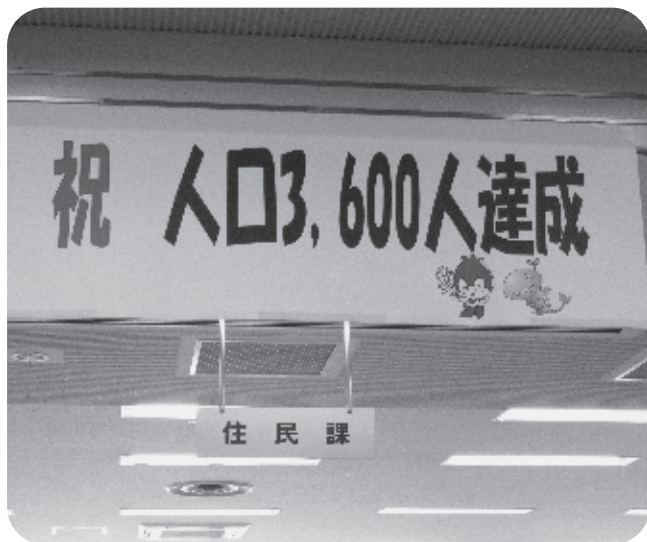
橋井 満義	14	1. 村有財産は適正に管理を 2. 新鮮市場の将来見込は 3. 行政と自治会運営のゆくえ
前田 昇	15	1. 自治基本条例の推進に努められよ 2. 自治会毎のコミュニティ計画の策定を 3. 海浜エリアの活性化計画について



加藤 修 議員

令和5年度の主要施策は

村長 村民の健康と生活を守るもの



▲全村民のために…

Q

施策方針より
一歩踏み込んだ
具体的な方向性を伺う。

村長

A

令和5年度へ
向け、基本的な考え
方・方向性を職員に示
し、事業や取り組みの
検討を行ってきた。行
政経営方針では、新型
コロナの影響や社会経
済状況の変化に的確に
対応し、村民の健康と
生活を守ることを第一
に考え、みんなで作る

元気な村、住み続けたい日吉津村の実現を図るため、5つの共通推進事項を掲げた。

①健康な村づくりの推進。

②新型コロナウイルスにも負けない、村の地域力の発揮。

③地域で活躍する人材の育成、ボランティアの村づくり。

④村内企業との連携。

⑤デジタル技術の活用による課題解決。

令和5年度当初予算は骨格予算ということ、経済的な経費や継続事業を中心に提案させていただいた。

子育て支援では、支

援センターでの一時預かり、保育所を子ども園に変更して、定員の増・職員体制の充実を、高齢者介護予防地域

支え合い手数料徴収条例を廃止し、無料化へ、防災体制の強化では、

防災無線機器の更新による機能強化と、スマ

ホ音声配信設備の導入、小学校の全戸LED

化の工事により、学習環境の整備を図ると共に、消費電力の低減と

低炭素化を図る。

また、教育支援セン

ターをふれあい生活館へ移転し、不登校児童

対策を充実させる。

日吉津小学校の創立150周年記念事業の

式典についても検討中。



▲おむつは可燃ごみです

使用済み

紙おむつの処理は

村長 園で処理する

再利用は今後検討

Q

保育所での、
おむつの処理方
法などについて伺う。

村長

A

今は保護者の
ニーズに合わせ、布と
紙おむつを選択できる。

使用済み紙おむつは
持ち帰りをお願いして

Q

使用済み紙お
むつの再利用は、

A

住民課長
今の段階では
量も不明で難しい。

近隣でも可燃ごみと
して出されている。

いたが、厚生労働省からの推奨もあり、保護者のみなさんの負担軽減も考慮し、持ち帰りを廃止して園での処分を考えている。



松田悦郎 議員

海浜運動公園施設の

利活用は

村長 実施段階で詳細な検討を行う

Q

①指定管理の進捗よく状況は。②テニスコート跡地の利用計画は。

③うみなみナショナルサイクルロード計画は。

A

村長
①サウンディ

ング市場調査の申し込み結果は1事業者であり、現在、指定管理者が行う業務内容、責任分担、指定管理期間、財源など検討中。海浜エリア活性化計画は今年度中に策定を

予定している。

②海浜運動公園や海岸一帯の活用策について、村民アンケートの中で、子どもが遊べる公園が欲しいという声が多かった。

して令和4年度にルートが決定した。境港駅から岩美町の東浜駅を起終点とし、全長約15.2kmのサイクリングルートとなっている。

他にはSNS映えるスポットの整備、オーナー制度による実のなる樹木、シンボルツリーの林、ドッグランなどの意見があり、具体的な整備内容は、実施計画段階で詳細な検討を行う。

③山陰自動車道の開通により車の通行量が減少した国道9号沿線の地域活性化を図るため、県内を東西に横断するサイクリングルートと

本村は国道431号皆生大橋から村道日野川右岸の村道温泉線が走行ルートである。また、令和5年度に路面表示やサイクリストの休憩スポット整備を検討している。県は3月にはうみなみロード全線で自転車のライドイベントを開催。今後さまざまなイベントが開催予定である。

A

村長

現在、通学路の防犯に対する取り組みは、見守り隊の見守りや交通安全指導員に

Q

小学生を持つ保護者が一番心配な小学校までの登下校の手助けとして、通学路の見守りカメラの設置を。

通学路に見守りカメラの設置を
村長 防犯カメラ設置は考えていない



▲通学路の見守りカメラ

よる街頭指導を実施している。

防犯カメラは人間関係が希薄になっている都市部で導入が進んでいる。

村の見守りは、登下校にパトカーの巡回を強化している。

現状では防犯カメラの設置は考えず、地域力や大人が目光らせて対応する。



▲海浜運動公園の利活用を



井藤 稔 議員

村長の行政姿勢は

村長 課題を解決していきたい



▲村のコントロールタワー（役場・議会）

Q

村長の再選出馬の表明に敬意を表するとともに、次の点を伺う。

- ① 一期目の自己評価は。
- ② 危機管理対応についての所感は。
- ③ 村長のリーダーシップについての考えは。
- ④ 二期目に向けた抱負は。

A

村長

① コロナ感染防止対策、子育て支援施設の整備を推進す

る中、総合戦略目標人口3、600人を達成することができた。一定の成果があったものと考えている。

② コロナ対応等様々な緊急対策を実施。危機管理の必要性を実感した。

③ 各種危機管理対応を通じて、リーダーシップの重要性を痛感した。

④ 一期目で、村の多くの課題も見えてきた。引き続き頑張りたい。

Q

議会改革3条例制定後4年が経過。

経

① 制定目的についての村長の理解は。

② 推進の必要性についての考えは。

③ 議員のなり手不足に対する考えは。

④ 改革への協力意思は。

A

村長

① 村政の推進には議会改革が必要であり、制定されたものと理解している。

② 住民自治推進上からも、議会改革は必要。

③ 全国的な傾向と理解。今回から、選挙の公費負担など立候補環境の整備が図られている。

④ 基本的には、議会で進められるもの。相互の連携、協力は重要であると認識。

議会改革に関する所感

所感

村長 基本的には議会で進められるもの

Q

制度の目まぐるしい変化、コロナ情勢等影響が心配される。

① 現在の問題点は。

② 問題解決に向け推進中の対策は。

③ 保護者等教育関係者との連携は。

④ 教育長の教育理念は。

教育長の教育理念等は

教育長 村の教育大綱に沿って推進

A

教育長

① 児童の心の不安定や不登校の増加などがある。

② プラットフォームの設置など個別指導の改善や教員不足の改善を推進している。

③ いつでも就学相談を受け、関係機関で協議できるようにしている。

④ 人が大切にでき、納得を得られる力が付くようにと考えている。



▲村の将来を決定する人づくり（小学校）



三島尋子 議員

村の障がい者雇用の人数は

村長 職員数による

法定雇用人数は2人

Q 障がい者活躍推進計画を村長・議会・教育委員会の3部局で策定している。村は、障がい者を何人雇用しなければなら

局計画で、障がい者雇用無しについて。

ないか。

A 総職員数から

現在の雇用者は2人

あり、4月1日付けで

1人採用を予定。

議会・教育委員会部

議会・教育委員会職員の採用と人事異動は

村長が行う。両部局は

小規模機関であり単独

雇用は必要ない。

職員は障がいの理解

仕事サポート研修を積極

的に受講。

Q 職務環境整備

は、庁舎にエレ

ベーター設置とトイレ

改修を行うことではな

いか。庁舎改修計画は。

A 専門家にも相談

している。エレベーターの設置は、庁舎構造上難しい状況だ。例えば車椅子利用もできる階段昇降機なども含め、設置について検討をしている。

国保税率の見直しを

村長 県状況をみながら

運協で検討している

Q 県内では高い

国保税である。

令和5年度から、資

産割を無くし、均等割

を18歳まで減額を。

A 国保税が高い

要因は、1人当たりの

医療費・所得額が県内

で一番高いので、税額

が高くなっている。

県では、令和5年度

中の保険統一に向けた

検討が進められている。

県の実況をみながら、

運営協議会で検討して

いる。

高規格道路事業化に

参加するのは

村長 将来的な村の

発展につながる

Q 村が高規格道

路の早期事業化

に向け、国に要望する

必要性とは何か。

村民意見の把握は。

A 県西部はもと

より、中海圏域を含め

た8の字ネットワーク

の広いエリア価値を上

げる

ることが、将来的な村の発展につながる

と考えている。

令和3年11月のイオ

ンモールでの調査に、

村在住者意見として渋

滞解消の期待が多く寄

せられた。

このほか、次の2問に

についても質問しました

男女共同参画計画の

見直し

保育所の認定こども園

移行



▲令和4年7月の国土交通大巨要望資料



河中博子 議員

保育園留学で新たな村づくりを

村長 将来的には検討したい



▲ミライトひえづこども園で保育園留学を

Q

世界一小さな留学生の保育園

留学は、村づくりの一つの核になると思うが。

A

村長

日吉津村では人口増加傾向であり入園希望者も多く、当面過疎対策としての保育園留学は考えていない。
①園児が一時預かり制度を利用し、短期間家族で他地域に移住すること。

Q

保育園留学の目的は過疎化対策ではない。経済効果・活性化など、村全体を盛り上げる施策として考えるべきではないか。

A

村長

働き方が多様化し、大手の企業等に勤めながら空いている自由な時間を使って他の活動、例えばむらづ

Q

ふるさと納税制度を利用して旅先納税制度を導入している自治体も結構ある。村でも検討してみたらどうか。

A

村長

初めて聞く言葉であるが、関係人口という観点から日吉津村に興味を持ってもらい、ふるさと納税につなげていけたら良いと思う。

Q

保育園留学が果たす経済効果は大であると聞が。

A

村長

③ワーケーションやテレワークで地方を飛び回っている人の話では、子どもを連れて行くことが非常に良

くりに参加する副業人材が増えていると聞く。保育園留学等の関係人口とあわせて検討したい。
②他の地域とこのような形でかわる人々の人数。



▲海浜運動公園バンガロー2棟

Q

海浜運動公園をリニューアルし拠点づくりを。

A

村長

県内でもワーケーションのできるキャンプ場として整備されたところもある中で、村でも多様な方たちにお越しいただいて喜んでいただけるように考えていきたい。

③work（仕事）+vacation（休暇）を組み合わせた言葉。



橋井満義 議員

村有財産は適正に管理を

村長 近隣の状況を見ながら判断

Q 村有財産の内
今吉地区及び海
川新田地区において、
区画整理地域内の面積
と評価額を示せ。これ
らはT氏との土地交換
によるものだがこれら
に関する費用(経費含む)
の金額を明示。

A 村長
今吉土地区画
整理地域内の村有地は
4,440㎡で、隣接
地から推計した評価額
は9,962万円であ
る。これ以外の土地交
換に要した金額は1億
7,523万円である。

Q この区画整理
地域内の土地は、
仮に坪当たり13万円とす
れば1億7千万円の価
値となる。今後の処分
について計画方針を定
めているのか。

A 村長
令和3年度の
売上高は1,687万
円で純利益が78万円
であった。借入金は今
2年度に完済している。
空店舗に入店があった
が、本年3月末で一店
舗撤退されることと
なった。今後も地域活
性化につながるよう努
力していく。

A 総務課長
隣接地の状況
やタイミングを見なが
ら判断していく。現状
では売却について考え
ていない。

新鮮市場の将来見込は
村長 親しまれる
新鮮市場に

行政と自治会
運営のゆくえ
村長 支援スタッフの
有効活用を

Q 新鮮市場の運
営に関し、現在
の収支と将来の見込に
ついて報告を求める。

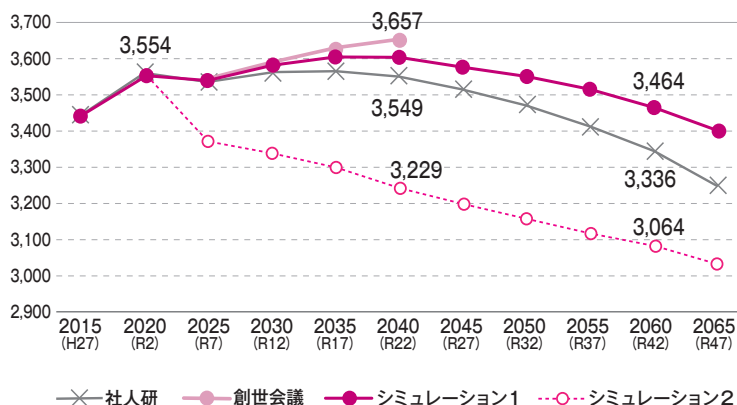
Q 自治会加入の
賛否がニュース
になっていたが村内の
自治会でも同様である。
ゴミの問題や地域活動

等、入った者が敗けの
風潮には閉口する。現
在の村の世帯数と自治
会加入世帯数を明示し
説明せよ。各自治会に
は行政から支援スタッ
フが配置されているが、
活動の実態はどうなの
か説明を求める。

A 村長
令和4年4月
時点の数値で、1、2

60世帯の内956世
帯が自治会に加入して
いる。自治会と村との
関係については、課題
を共有しその解決に向
けて活動支援をしてい
く。そのため各自治会
に支援スタッフを配置
し、地域の活性化をは
かると共に村づくりの
人材支援を行ってい
きたい。

○将来人口推計



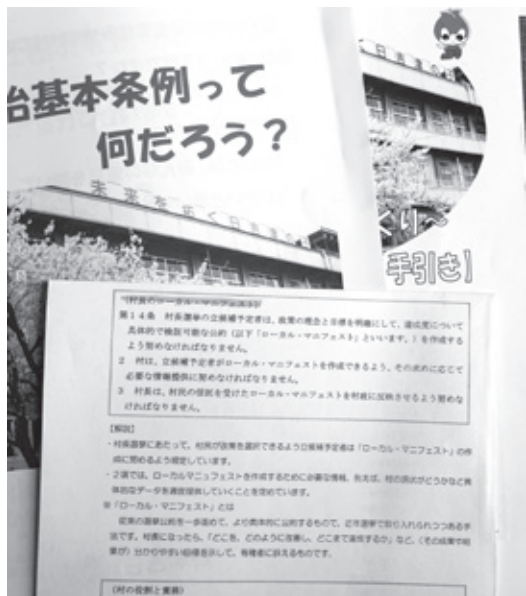
▲村の人口推計



前田 昇 議員

自治基本条例の推進に努められよ

村長 マニフェスト作成に努める



▲自治基本条例第14条・マニフェストを

Q 村長（候補）は、検証可能なマニフェストの発表につとめると、14条に定められている。自治基本条例の推進のために、ぜひ、取り組まれない。また、「推進委員会」の役割や権限は、他の審議会より大きい。今後いかに進めるか。

A 村長 推進委員会には、村民への浸透のため、普及や広報にご尽力いただいている。

Q 村長のマニフェストについては努める。施行から14年、職員の理解を深めるためにも、各条文にもとづく取り組みの評価や点検を庁内で実施してはどうか。

A 村長 令和2年には職員研修も行い、新規採用職員には村長から説明している。今後、「仕事にどう活かすか」研修や評価・点検もやりたい。

自治会毎のコミュニティ計画の策定を
村長 コロナ禍のなか
取り組まれている

Q 顔が見える関係をもとに、村として重視してきた「コミュニティ計画」を、具体的にどう策定していくか。村に総合計画があるように、コミュニティ計画は、自治会の集落計画のようなもの。支援スタッフの役割も大きい。

A 村長 各自治会において、アンケート調査などそれぞれに取り組まれている。策定されて数年が経過した防災のマニユアルは、見直しが必要な点もあるのかと感じる。

計画づくりは、自治会が自主的に取り組まれるものと考えている。



▲公園管理棟のトイレ、洋式に改修済

海浜エリアの
活性化計画について
村長 村民の声を聞き
利用拡大に努める

Q 村民の利用が、前から減少している。活性化計画の策定のためにも、まず村民のみなさんにいかに利用いただるか、検討すべきだ。

A 村長 利用者がほとんどいなくなったテニスコートやゲートボール場を別の用途に変更したい。利用者からは子どものための遊具があれば、などいろいろな要望がある。気軽に立ち寄れる場、にぎわいのある場となるよう環境整備に努める。将来の整備に向けて、活性化計画を年度内に策定したい。

員会行政視察報告

視察者：長谷川、井藤、橋井、河中、前田、松田、山路議員の7名、
小乾事務局長

朝来市役所

期日 2月13日 14時～

視察テーマ 自治基本条例の現状について
第3次総合計画と住民参画について



朝来市は面積403km²、人口2万8,623人、高齢化率36.13%。歴史的文化遺産としては天空の城「竹田城跡」、生野銀山などがある。

- 自治基本条例は32条で構成され、制定から10年が経過し初めて検証作業を行った。検証は、逐条解説により令和4年1月に内部検証から行い、3月に自治基本条例、審議会条例を策定した。
- 総合計画は、161の自治会で11地域自治協議会が設立し、協議会は環境・福祉・教育・農業など地域経営を行っている。総合計画基本構想は一般的には10年であるが、市長任期が4年であり8年としている。また、重要策定は市民が中心となり朝来未来会議で協議している。
- 本村は自治基本条例の制定見直しは行っておらず、今後の課題である。

高砂市 エコクリーンはりま

期日 2月14日10時～

視察テーマ ゴミ処理施設見学

- 高砂市、加古川市、稲美町、播磨町から発生する可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミを処理している。施設の総工費は約240億円、1日の可燃ゴミ処理は429t、不燃・粗大ゴミは34tで、事業所からの可燃ゴミは年間約11万t、粗大ゴミは6,500tの処理が可能である。焼却で発生した熱を利用し、蒸気タービンは1万2,000kwの発電を行い、ゴミを燃やした灰は温度が高いため、冷却後に中金属の粒子を薬剤で処理し、半分は資源化、半分は埋立処理とする。
- 資源の有効活用や再生可能エネルギーの活用を進め、環境負荷の低減を図り、環境学習の場として、循環型社会形成の実現に貢献している施設であった。



行財政調査特別委

期日 令和5年2月13日(月)～15日(水)

視察先：兵庫県朝来市、高砂町、播磨町、多可町

播磨町役場

期日 2月14日 13時30分～

視察テーマ 子育て支援策について



兵庫県の主要な交通網として、海岸線に位置し、JRと山陽電鉄があり、交通が便利な町である。

- 子育て支援の取り組みは、狭い町域が行政効率を高め、行政サービスとして子育て支援の充実と若い世代が定住できる町づくりを進めている。
- 特色のある子育て支援策として
 - ・妊娠期のこうのとりのタクシー助成
 - ・妊娠期のパパ応援事業
 - ・赤ちゃんの駅（おむつ替えなどができる設備）
 - ・出産する母親に10万円の給付金
 - ・役場内にキッズスペースの設置
- 特色を生かした子育て支援策は、内容が充実していて努力されていると感じた。

多可町役場

期日 2月15日 10時～

視察テーマ 議会の広報広聴活動について

多可町の特性は、酒米の最高峰「山田錦」、日本一の和紙「杉原紙」、WBC野球で活躍したジャイアンツの大勢投手を挙げている。

- 広報は3町合併により平成18年からである。議会だより「輝」は、補正、条例、企画など、一般質問以外は創意工夫と努力が見られ大変読みやすくてきている。広聴活動は、SNSの導入やYouTubeを活用し議場の様子を発信している。
- 広報予算は、7100部で169万円であり、本村は、1400部で77万円である。
- 一般質問は1人半ページであり、本村は1人1ページである。しかし、一般質問は住民がどれだけ読みやすいか、内容が理解できるようにする事を考えると、少なくとも1ページが必要と感じた。



議会のうごき

教育民生常任委員会の 調査活動

調査日 令和5年2月28日

調査対象 社会福祉センター及び
デイサービスセンター

調査目的

福祉のむらづくり

～村社協とデイサービスの現状把握～

考察

①高齢者福祉計画策定は、村民及び関係者と十分検討・協議し、今後の高齢者福祉の指針として策定されたい。

②介護施設等で虐待などが問題化している。事業の効果を高めるためには、利用者とスタッフの信頼関係が重要。村及び社協、関係者との連携のもと、各種事業の成果をあげられたい。

③社協は、災害時対応では中心となるところ。役場との連携を図られたい。



～ 編集作業中 ～

県町村議会広報コンクール 最優秀写真賞 受賞！



編集後記

令和2年1月、国内で新型コロナウイルス感染症が確認されて以降、急速に拡大し、経済や雇用、人々の暮らしに大きな影響を与え、いまだ安心できない状況です。

この4年間のほとんどをコロナ対策に追われ、住民の皆さんとのコミュニケーションを図れなかったこと、とても残念に思っています。次号からは、新体制となります。これからも、忌憚のない意見を、お寄せください。

— 三島 記 —

次回の定例会は
6月です
まっちょーよ～！



表紙 桜堤

さくらのトンネル

【議会広報広聴常任委員会】

松本二三子・長谷川康弘

加藤 修・三島 尋子

松田 悦郎

